

新型インフルエンザ患者の発生を想定した合同訓練実施要領

1 目 的

新型インフルエンザの疑い患者が発生した場合に適切な対応ができるよう、訓練を通じて特に重要となる初動対応、各種対応の実施手順及び関係機関相互の連絡や情報共有体制を確認し、対応能力の向上を図る。また、対応の課題を抽出し、今後のあり方について検討することを目的とする。

2 日 時 令和2年2月5日（水）午前11時から午後4時15分まで

3 場 所 平鹿地域振興局福祉環境部（横手保健所）
市立横手病院

4 参加機関 市立横手病院、横手市消防本部
平鹿地域振興局福祉環境部（横手保健所）

5 訓練内容

（1）想定

横手地域にて初めて新型インフルエンザの疑い患者が発生したことを想定し、次の2パターンを想定し、訓練を実施する。

- ①疑い患者A：症状が軽く自ら移動手段を確保し、病院を受診するパターン
- ②疑い患者B：症状から緊急性があると判断され、救急車による搬送により受診するパターン

（2）実施内容

①連絡調整訓練

時 間	内 容	備 考
11:00～11:30	疑い患者Aに係る連絡調整訓練（自力受診） （1）患者から保健所への電話相談 （2）保健所内部での報告及び役割分担の実施 （3）保健所から帰国者・接触者外来への連絡 （4）保健所から患者への連絡 （5）患者から病院への到着連絡	
11:30～12:00	疑い患者Bに係る連絡調整訓練（救急車を利用） （1）患者家族から消防本部へ救急搬送要請 （2）消防本部から救急外来及び保健所へ連絡 （3）保健所内部での報告及び役割分担の実施 （4）保健所から消防本部へ連絡 （帰国者・接触者外来で落ち合う）	

②実動訓練

時 間	内 容	備 考
14:00～14:05	あいさつ	病院会議室
14:05～14:15	説明：新型インフルエンザ疑い患者発生時の医療体制等について 平鹿地域振興局福祉環境部（横手保健所） 健康・予防課	
14:20～14:40	疑い患者A受診対応訓練（自力受診） （1）疑い患者Aの病院への到着 （2） 〃 の誘導 （3） 〃 の診察、検体採取 （4）保健所職員へ検体を渡す	感染症外来
14:45～15:25	疑い患者B受診対応訓練（救急車を利用） （1）疑い患者B、救急車にて病院へ到着 （2）保健所職員病院へ到着 （3）救急隊と病院間での引き継ぎ （4）救急車の消毒 （5）救急隊のPPE脱衣 （6）疑い患者B、帰国者・接触者外来にて診察 （7）疑い患者の検体採取 （8）保健所職員へ検体を渡す （9）疑い患者Bの感染症病棟への誘導	患者自宅：第4駐車場 感染症病棟
15:30～16:15	講評	病院会議室